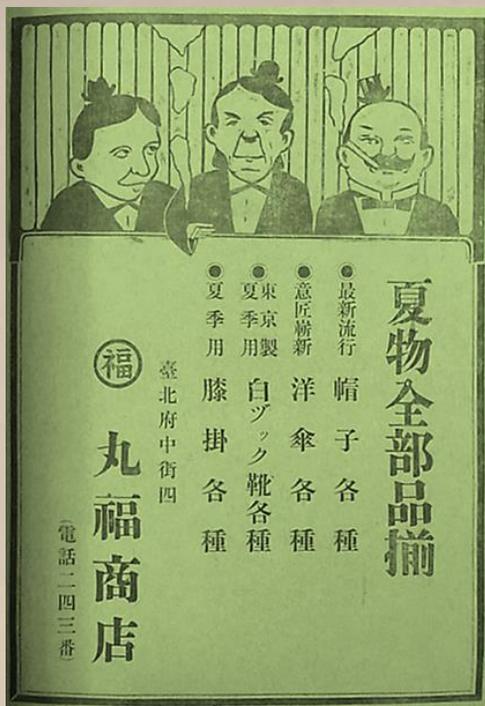


特別研究室企画展示

広告で見る

日本統治期台湾の商業地



東洋協会台湾支部発行『台湾時報』(1910年)より
日比谷図書文化館所蔵



東洋協会台湾支部発行『台湾時報』(1909年)より
日比谷図書文化館所蔵



背景: 台湾総督府民政部殖産局編『台湾』(1912年)より
日比谷図書文化館所蔵

特別研究室の内田嘉吉文庫に残されている日本統治期台湾関連本にはさまざまな広告が掲載されているものがあります。それらの広告のグラフィックデザインやキャッチコピーなどから時代的特徴を見てとることができますが、記載されている企業・商店等の所在地からは、当時の商業の中心地を知ることができます。本展示では、日本統治期台湾の広告を紹介するとともに、広告主の所在地を特別研究室所蔵の『火災保険特殊地図』上に特定することを試みました。広告と地図からかつての台湾の賑わいの街をご覧ください。

2019年1月22日(火)～3月31日(日)

平日10:00～20:00 土曜10:00～18:00 日・祝10:00～16:00

※休館日:2月18日(月)、3月3日(日)

入場無料

日比谷図書文化館4階 特別研究室